

2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月15日

上場会社名 フトン巻きのジロー株式会社 上場取引所 東
コード番号 9167 URL https://futonmaki.jp
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 森下 洋次郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 梶川 量由 TEL 028-666-4218
定時株主総会開催日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 —
発行者情報提出予定日 2024年3月28日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の業績 (2023年1月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	1,161	52.7	57	—	46	△32.9	△35	—
2022年12月期	760	—	△17	—	69	—	49	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	△20.66	—	△8.7	2.6	5.0
2022年12月期	33.12	—	24.8	5.0	△2.3

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、前事業年度は新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できないため、記載をしておりません。当事業年度は1株当たり当期純損失であるため、記載をしておりません。
2. 2023年3月31日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	2,120	479	22.6	279.64
2022年12月期	1,475	331	22.5	210.75

(参考) 自己資本 2023年12月期 479百万円 2022年12月期 331百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	269	△608	397	312
2022年12月期	△104	△156	109	254

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2022年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	0.00	0.00	0.00	—	—	—

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	860	△25.9	△111	—	△57	—	△57	—	△33.24

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年12月期	1,715,000株	2022年12月期	1,574,300株
2023年12月期	—株	2022年12月期	—株
2023年12月期	1,699,027株	2022年12月期	1,485,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対する制限の緩和により、雇用・所得環境の改善と経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復しております。一方、中国経済の停滞や原材料・エネルギー価格の高騰などによる物価高、地政学的リスクの高まりなどにより、依然として不透明な状況が続くと考えられます。

当社が属するフトン洗い市場においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響やアトピーなどのアレルギー疾患の予防として衛生意識や健康志向が高まり、「フトンを洗いたい」という人々が増加しております。

当事業年度は、店舗を訪れた顧客に遠隔地にいるスタッフが画面越しに接客を行う「オンライン接客」を導入いたしました。「オンライン接客」は、1拠点から少人数で複数の店舗に対応ができるため、店舗を無人化・省人化し人手不足の解消に有効となっております。

このような事業環境のもと、フランチャイズ及び運営受託店舗において25店舗新規出店し、全国で130店まで拡大いたしました。

店舗の状況

エリア	2022年12月31日現在 店舗数	期中増減	2023年12月31日現在 店舗数
北海道	2	—	2
東北	7	+2	9
関東	28	+22	50
中部	12	+1	13
関西	2	—	2
中国	6	—	6
四国	3	—	3
九州	7	—	7
沖縄	38	—	38
計	105	+25	130

当社は、フトン洗い事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性は乏しいため、セグメント情報を省略しております。フトン洗い事業における主要な部門別の業績は次のとおりです。

(a) 直営及び運営受託店舗

当サービスは、①一般的な衣類洗濯乾燥機に加えて、フトンを洗濯から乾燥までできるフトン専用の大型の洗濯乾燥機の24時間セルフサービス、②顧客が初めてフトン洗いをする場合やフトンが壊れるリスクを回避したいというニーズに応えるための洗濯及び乾燥の代行、③運営受託店舗からの運営受託サービス、④運営受託型のオーナーへの機械や設備の販売となります。

業績については、前事業年度の運営受託店舗の新規出店は1店舗でしたが、当事業年度は20店舗となったことにより、売上高は822,908千円（前年同期比311.3%増）となりました。

(b) フランチャイズ

当サービスの主な収入は、①フランチャイズの出店に伴う加盟金や機械代収入、②フランチャイズに対してロイヤリティ及び洗剤などの販売となります。

業績については、前事業年度のフランチャイズの新規出店は13店舗でしたが、当事業年度は5店舗となったことにより、売上高は332,765千円（前年同期比40.0%減）となりました。

フトン洗い事業の売上内訳

区分	金額（千円）	前年同期比（%）
直営及び運営受託店舗	822,908	311.3
フランチャイズ	332,765	△40.0
計	1,155,673	53.1

以上の結果、当事業年度においては、売上高1,161,182千円（前年同期比52.7%増）、営業利益57,581千円（前年同期は17,801千円の営業損失）、経常利益46,893千円（前年同期比32.9%減）、当期純損失35,108千円

(前年同期は49,179千円の当期純利益) となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は545,337千円で、前事業年度末に比べ62,562千円増加しております。主な変動要因は、現金及び預金の増加57,890千円、前払金の増加104,787千円であったものの、売掛金の減少69,688千円、商品の減少41,748千円によるものであります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は1,575,299千円で、前事業年度末に比べ582,398千円増加しております。主な変動要因は、運営受託店舗の建物の増加363,483千円、建設仮勘定の増加158,220千円によるものであります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は546,243千円で、前事業年度末に比べ162,280千円増加しております。主な変動要因は、買掛金の減少82,109千円であったものの、1年内返済予定の長期借入金の増加33,240千円、前受金の増加42,992千円によるものであります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は1,094,812千円で、前事業年度末に比べ334,878千円増加しております。主な変動要因は、社債の増加70,500千円、長期借入金の増加138,806千円によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は479,581千円で、前事業年度末に比べ147,801千円増加しております。主な変動要因は、当期純損失35,108千円及び新株発行に伴う資本金の増加91,455千円、資本剰余金の増加91,455千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は前事業年度末に比べ57,890千円増加し、312,442千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は269,440千円(前事業年度は104,838千円の使用)となりました。主な要因は、税引前当期純損失11,213千円、減価償却費106,065千円、長期前払費用償却費35,758千円、未払金の増加額122,621千円により増加したものの、コインランドリー機器の支払いに伴う仕入債務の減少額82,109千円、売上債権の減少額69,688千円、棚卸資産の減少額41,748千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は608,837千円(前事業年度は156,140千円の使用)となりました。主な要因は、新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出507,895千円、敷金及び保証金の差入による支出33,014千円、長期前払費用の取得による支出61,771千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は397,287千円(前事業年度は109,544千円の獲得)となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出86,954千円があったものの、株式の発行による収入182,910千円、社債発行による収入70,500千円、長期借入れによる収入259,000千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

2024年12月期は、先行投資として広告宣伝を積極的に活用しフランチャイズの出店を加速していく方針であります。これに伴いロイヤリティ収入を拡大させ中長期的には安定した収益を確保してまいります。一方、2023年12月期に新規出店した運営受託店舗は、収益化まで至っていないのが現状であるため、ジローアプリを活用した販促活動及びオンライン接客サービスなどの強化を図り顧客満足度を向上され中長期的に収益化を図って行く方針であります。

先行投資としての広告宣伝費及び運営受託店舗の営業赤字を見込んでいることから、2024年12月期の業績は、売

上高860百万円（前年同期比25.9%減）、営業損失111百万円（前年同期は57百万円の営業利益）、経常損失57百万円（前年同期は46百万円の経常利益）、当期純損失57百万円（前年同期は35百万円の当期純損失）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	254,552	312,442
売掛金	82,599	12,911
商品	67,034	25,285
前払金	2,554	107,342
前払費用	42,846	51,176
未収入金	11,204	18,280
未収消費税等	21,919	17,806
その他	63	93
流動資産合計	482,775	545,337
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	367,339	730,822
機械及び装置（純額）	127,149	109,673
車両運搬具（純額）	825	274
工具、器具及び備品（純額）	7,898	40,578
土地	42,442	55,045
リース資産（純額）	48,887	34,544
建設仮勘定	88,825	247,046
有形固定資産合計	683,367	1,217,986
無形固定資産		
のれん	49,872	44,146
ソフトウェア	12,550	44,267
ソフトウェア仮勘定	32,750	—
無形固定資産合計	95,172	88,413
投資その他の資産		
長期前払費用	162,566	184,989
差入保証金	36,500	69,514
建設協力金	15,294	14,395
投資その他の資産合計	214,361	268,898
固定資産合計	992,900	1,575,299
資産合計	1,475,676	2,120,636

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,671	561
1年内返済予定の長期借入金	83,688	116,928
リース債務	15,242	26,789
未払金	94,661	270,511
未払費用	5,656	9,299
未払法人税等	13,542	14,502
前受金	23,100	66,092
前受収益	46,937	27,421
ポイント引当金	7,195	2,346
契約負債	9,684	9,931
その他	1,581	1,859
流動負債合計	383,963	546,243
固定負債		
社債	—	70,500
長期借入金	605,148	743,954
リース債務	42,624	103,177
繰延税金負債	10,545	18,841
資産除去債務	37,557	68,905
長期未払金	13,497	35,213
預り保証金	50,560	54,220
固定負債合計	759,933	1,094,812
負債合計	1,143,896	1,641,055

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	177,800	269,255
資本剰余金		
資本準備金	177,800	269,255
その他資本剰余金	13,345	13,345
資本剰余金合計	191,145	282,600
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△37,165	△72,274
利益剰余金合計	△37,165	△72,274
株主資本合計	331,779	479,581
純資産合計	331,779	479,581
負債純資産合計	1,475,676	2,120,636

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	760,569	1,161,182
売上原価	546,098	721,180
売上総利益	214,470	440,002
販売費及び一般管理費	232,271	382,420
営業利益又は営業損失(△)	△17,801	57,581
営業外収益		
受取利息	3	3
保険解約返戻金	98,011	—
ポイント引当戻入益	—	5,291
その他	655	893
営業外収益合計	98,671	6,188
営業外費用		
支払利息	9,879	9,682
支払手数料	1,146	7,193
営業外費用合計	11,026	16,876
経常利益	69,843	46,893
特別損失		
固定資産売却損	429	—
減損損失	6,058	58,107
特別損失合計	6,488	58,107
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	63,355	△11,213
法人税、住民税及び事業税	9,881	15,597
法人税等調整額	4,293	8,296
法人税等合計	14,175	23,894
当期純利益又は当期純損失(△)	49,179	△35,108

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	68,600	68,600	13,345	81,945	△86,345	△86,345	64,199	64,199	
当期変動額									
新株の発行	109,200	109,200	—	109,200	—	—	218,400	218,400	
当期純利益	—	—	—	—	49,179	49,179	49,179	49,179	
当期変動額合計	109,200	109,200	—	109,200	49,179	49,179	267,579	267,579	
当期末残高	177,800	177,800	13,345	191,145	△37,165	△37,165	331,779	331,779	

当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	177,800	177,800	13,345	191,145	△37,165	△37,165	331,779	331,779	
当期変動額									
新株の発行	91,455	91,455	—	91,455	—	—	182,910	182,910	
当期純損失 (△)	—	—	—	—	△35,108	△35,108	△35,108	△35,108	
当期変動額合計	91,455	91,455	—	91,455	△35,108	△35,108	147,801	147,801	
当期末残高	269,255	269,255	13,345	282,600	△72,274	△72,274	479,581	479,581	

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	63,355	△11,213
減価償却費	65,242	106,065
長期前払費用償却費	34,634	35,758
のれん償却額	5,725	5,725
ポイント引当金の増減額(△は減少)	7,195	△4,849
受取利息	△3	△3
支払利息	9,879	9,682
固定資産除却損	429	—
減損損失	6,058	58,107
生命保険解約返戻金	△98,011	—
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	3,661	—
売上債権の増減額(△は増加)	△72,907	69,688
棚卸資産の増減額(△は増加)	△45,012	41,748
仕入債務の増減額(△は減少)	△81,200	△82,109
未収入金の増減額(△は増加)	△2,710	△6,833
未収消費税等の増減額(△は増加)	25,831	4,113
未払金の増減額(△は減少)	8,861	122,621
前受金の増減額(△は減少)	△19,557	42,992
前渡金の増減額(△は増加)	—	△27,720
前払金の増減額(△は増加)	△2,554	△77,067
前払費用の増減額(△は増加)	13,981	△4,955
前受収益の増減額(△は減少)	△38,137	△19,516
預り保証金の増減額(△は減少)	8,560	3,660
契約負債の増減額(△は減少)	9,684	247
その他	2,466	33,492
小計	△94,527	299,635
利息及び配当金の受取額	3	2
利息の支払額	△9,839	△9,804
法人税等の支払額	△475	△20,393
営業活動によるキャッシュ・フロー	△104,838	269,440
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△178,498	△507,895
無形固定資産の取得による支出	△37,500	△6,156
敷金及び保証金の差入による支出	△21,290	△33,014
長期前払費用の取得による支出	△65,044	△61,771
保険解約による収入	143,692	—
貸付金の回収による収入	2,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,140	△608,837
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	259,000
長期借入金の返済による支出	△83,688	△86,954
株式の発行による収入	218,400	182,910
リース債務の返済による支出	△14,655	△15,242
社債発行による収入	—	70,500
割賦債務の返済による支出	△10,512	△12,926
財務活動によるキャッシュ・フロー	109,544	397,287
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△151,434	57,890
現金及び現金同等物の期首残高	405,987	254,552
現金及び現金同等物の期末残高	254,552	312,442

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報)
当社は、フトン洗い事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	210円75銭	279円64銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	33円12銭	△20円66銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、前事業年度は新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できないため、記載をしておりません。当事業年度は1株当たり当期純損失であるため、記載をしておりません。
2. 2023年3月31日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	49,179	△35,108
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△) (千円)	49,179	△35,108
普通株式の期中平均株式数 (株)	1,485,000	1,699,027

(重要な後発事象)
該当事項はありません。